

# なのはな学校だより

令和2年4月13日発行〈第1号〉

## 「伝統の継承・新たな鹿屋女子」



校長 濱島 幸治

鹿屋市運動公園から航空隊前信号を第一鹿屋中沿いに左折し、しばらく進むと、鹿屋女子高前交差点に着きます。交差点の右手前方に、竣工したばかりの「なのはなホール」その奥に新校舎が見えます。おそらく初めて目にした方は、ホール、校舎の美しさに驚かれることでしょう。

はじめまして、4月に着任しました校長の濱島幸治です。

昭和33年に開校、63年の歴史を刻み、本年3月新校舎が竣工しました。今後は3号棟以外の校舎の解体と3号棟の改修及びグラウンド・外構を整備して全ての工事が終了します。

本校は、「正しく、やさしく、すこやかに」の校訓の具現化を図りながら、知・徳・体の調和のとれた心豊かで、たくましい人間形成を目指し、地域に密着した教育活動が脈々と受け継がれる大隅半島唯一の女子高です。

生徒たちは品格のある、落ち着いた校風の中で、学力の向上や各種資格試験の取得のため熱心に学業に取り組んでおります。学業のみならず、様々な学校行事や体育系・文化系の部活動等にも意欲的に参加しています。そのような日々の学習活動を積み重ねる中で、文武両道を実現させる知力・体力を身につけるとともに、青春の思い出を一つ一つ胸に刻み込んでいます。

昨年度も進路実現、資格取得、部活動等に素晴らしい成果を収めることができました。進路面では、生徒の第一希望を尊重して、国公立大学をはじめとする4年制大学や短大・専門学校への進学、県内外の企業等への就職という両面でそれぞれの目標を達成しました。部活動においても、12の体育系部活動、11の文化系部活動、2つの同好会活動があり、県大会を勝ち抜き、九州大会や全国大会に駒を進めた部もあります。

今年度の新しい取り組みとして、電子黒板やタブレット端末などのICT機器を活用した授業を充実させることで、学力の向上を図ります。また、教育課程を改編し、「総合選択制」を導入して、学科横断的な授業を提供します。つまり、生徒自ら進路実現のために必要と考える科目を選択履修します。3科を有する本校だからこそ出来る取り組みです。

最後に、今まで以上に地域に親しまれ愛される学校づくりを目指して、様々な教育活動を展開し、生き生きとした生徒の姿をお見せすることができるように、私たち職員一同精一杯取り組んでまいりますので、今後とも変わらぬ御理解・御協力をお願い申し上げます。

# 第63回入学式

4月7日(火)、本校体育館にて第63回入学式が行われました。新型コロナウイルスの影響があり、短縮した形での実施でした。新入生160名は、新校舎完成後の最初の入学生となります。新たな鹿屋女子高校の伝統を築いていきます。



## 対面式・部活動紹介

4月8日(水)、対面式が行われました。コロナウイルスの影響もあり、学科ごとの開催となりました。「先輩から後輩への組章贈呈式」や「新入生へのメッセージカード贈呈」では、1年生は先輩からの心温まるメッセージカードを受け取り、一気に先輩方との距離も近づきました。その後の部活動紹介での、先輩方の生き生きした姿を見て、どの部活動に入部するか、新入生の興味関心も高まったようです。



## 新校舎完成!!

新校舎・多目的ホールが完成しました。生徒たちはこの新しい学び舎で日々の活動を頑張ります。7月にオープンスクールがあるので、新校舎での学校生活を体験しに来てください。



鹿屋女子高校の詳しい情報をホームページに掲載しています。鹿屋女子高校で検索してください。

鹿屋女子高校

検索